

豊田三蔵さん
民具作り十五年。木場七十七歳



♡ 2人で話してみれば♡

民具同好会

民具は永遠に不滅です。黒埼町にも民具同好会があります。民具も表さんと山に話します。



山際五郎さん
民具同好会会長 興野七十六歳



民具も時代に合わせて作らないと

山際―豊田さんは民具を始めてどのくらいになったろうか。
豊田―民具同好会ができてからだからちようど十五年かな。山際さんと一緒だよ。

山際―今年で会長をまかせてもらってるけどあんたがいちばんうまいね。
豊田―うちが百姓だったから、三つときからなわをなつてたね。

山際―今は見るだけで昔は実際に使ってたものね。俵はもちろん、かんじき、みの、ばんどり、しょいかご。
豊田―そうだなあ。冬は毎日俵作りだったな。俵なんかどのくらい作つたんだろう。

山際―わらのほかには何か作らなかつた？ たびを作つたと聞いたけど。
豊田―たびは女だね。戦争が終わつてなんにもなかつたとき、村の女衆が覚えたんだわ。むずかしいね。

山際―わらじはなんか？
豊田―わらじはわらじ用の道具があるから、今はできないね。史料館に行けばあるかもしんないけど。

農家以外の人、女性会員もいます

山際―残念だけど会でもきちんとした民具を作るのはあまりいいね。

山際―黒埼中で十人くらいか。
豊田―後継者を育成することがい

山際―黒埼中で十人くらいか。
豊田―後継者を育成することがい

山際―十二支を作るって去年から始めたけど来年の牛は作ってる？
豊田―むずかしいね。自分で設計するから。
山際―民具も時代に合わせないとだめだね。
豊田―研究して現代風にしないと。いつまでも同じ物では作っている方も飽きてくる。

山際―大野小学校で民具教室をこ

農業祭りで民具の即売会。好評でした



の問やつたけど子供たちはおもしろがつた。
豊田―後継者を育成することがい

ちばんの目標だね。
一言PR―会員を募集中。民具も

欲しい人に売ります。例：ミニ米俵が2500円ぐらい。問合せは

山際さん（☎7-4797）か豊田さん（☎7-3471）へ。待

っています。

今月の表紙



右の写真は王滝村の写真ではない。昭和三十九年六月十六日の新潟地震のときのものだ。善久の国道8号線である。本町でも山田小学校などかなりの被害が出た。もう二十年もたつた。地震はいつ起きるか予想できない。新潟地震もまさかノであった。小学生だった編集子も鮮烈に覚えている。全国から物やお金を頂いた。黒鳥小の子供たちは自発的に行動した。さて役員住民福祉課では義援金を受付中である。

編集室から

テレビの力はたいしたものだと思う。今年の農業祭りはテレビ局とタイアップしたため連日CMが流され、昨年の倍近い二千人以上の人が来られた。町外の人もかなり多かつたように思う。カラオケ大会では上越市の人もいた。編集子へも県内遠方から問合せの電話があつた。CM料がたで黒埼町のまたとないPRになつた。

議会記事はむずかしい。改正された条例などごまかして掲載しようかと悩む。かたい記事が多いしほんとに読んでいただけるのかなと思う。一般質問は数回に分けて質問と答弁が繰り返される。まとめ方が下手だし、基本的な問題がわからないと読まれても理解できないのではないかと不安になる。しかし、わたしたちの代表である。知ってもらいたいと思う。

